

◆本人認証サービス利用規約

第1条(定義)

- 本規約において「本人認証サービス」とは、以下に掲げるものをいいます。
 - JCB 認証サービス「J/Secure」
 - VISA 認証サービス「Verified by VISA」
 - MasterCard 認証サービス「SecureCode」
- 「本人認証サービスの利用者」とは、本人認証サービスへの利用登録を完了し、山陰信販株式会社(以下「当社」といいます)より利用の承認を得た者をいいます。
- 「本人認証サービスの参加加盟店」とは、当社の定める会員規約における加盟店のうち当該加盟店の運営するウェブサイトにおいて、本人認証サービスの利用者からカードを利用した商品の購入およびサービスの提供等の申込みをオンラインで受け付けるに際し、本人認証サービスの利用者に対し、加盟店サイト上におけるカードの会員番号・有効期限等の入力に加え、加盟店サイトまたは同サイトから誘導された Web サイト上において本人認証サービスの利用登録時に設定したパスワードの入力による認証手続きを要求する加盟店をいいます。

第2条(本人認証サービスの利用登録等)

- 本人認証サービスの利用登録は、本規約を承認のうえ、所定の方法により本人認証サービスの利用を申請し、当社の承認を得た場合になされる登録完了画面の表示をもって完了とします。
- 本人認証サービスの利用登録は、会員番号毎に行うものとします。
- 本人認証サービスに登録ができるカードは、当社が発行する「JCB」「VISA」および「MasterCard」のブランドマークが入っているカードとします。ただし、法人カードについては、対象外とします。
- 本人認証サービスの利用者は、所定の方法で申請することにより、本人認証サービスの利用登録を解除することができるものとします。

第3条(本人認証サービスの内容等)

- 本人認証サービスの内容は、以下のとおりとします。
 - 本人認証サービスの参加加盟店において、カードを利用した商品購入およびサービス提供の申込みをオンラインで受け付けるに際し、当社が本人認証サービスの利用者に対して認証を行うサービス。
 - 前号に付随するその他のサービス
- 当社は、当社所定の方法で利用者に通知または公表することにより、本人認証サービスの内容を任意に追加、変更または中止することができるものとします。

第4条(本人認証サービスの利用方法等)

- 本人認証サービスの利用者は、加盟店サイトまたは同サイトから誘導されたウェブサイトにおいて、カードを利用した商品購入およびサービス提供の申込みをオンラインで行うに際し、加盟店サイトまたは同サイトから誘導されたウェブサイトの指示にもとづき、パスワードを入力し、認証手続きを行わなければならないものとします。
- 当社は、入力されたパスワードとあらかじめ登録されたパスワードの一致を確認し(以下「認証結果確認」といいます)、一致した場合は、その入力者を本人認証サービスの利用者みなします。
- 本人認証サービスの利用者は、当社が前項の認証結果確認において認証結果を本人認証サービスの参加加盟店に通知することにあらかじめ同意するものとします。

第5条(本人認証サービスの利用者の管理責任)

- 本人認証サービスの利用者は、自己のパスワードが本人認証サービスにおいて使用されるものであることを認識し、厳重にその管理を行うものとします。
- 本人認証サービスの利用者は、パスワードの盗用があった場合には、ただちに当社に連絡するとともに、当社からの指示がある場合にはこれに従うものとします。
- 本人認証サービスの利用者が、パスワードの盗用の事実を速やかに当社へ届け出て被害状況の調査にご協力いただくことにより、本人認証サービスの利用者に対する責任がないと認められた場合、その支払いを免除します。ただし、次のいずれかに該当するときは、カードの利用代金の支払いは免除されないものとします。
 - 本人認証サービスの利用者が、第三者に自己のパスワードを使用させるなど、善良なる管理者の注意をもって自己のパスワードを管理していない場合
 - 利用者の家族、同居人など本人認証サービスの利用者の関係者による利用である場合
 - 当社による被害状況の調査にご協力いただけない場合
 - 当社による被害状況の調査にご協力いただいた報告内容に虚偽がある場合
 - 当社が郵送またはインターネットで「カードご利用代金明細」を通知後、60日以内に、自己のパスワードの盗用の事実が発行会社へ届けられなかった場合
 - 購入商品等が、当社に登録のご住所に配達され受領されている場合。または、発信元の電話番号あるいはIPアドレスが本人認証サービスの利用者および関係者の自宅・勤務先などである場合

(7)戦争・地震等、著しい社会秩序の混乱の際に生じたパスワードの盗用である場合

(8)その他当社が客観的な事実にもとづき、本人認証サービスの利用者本人の利用であると判断した場合

第6条(本人認証サービスの利用者の禁止事項)

本人認証サービスの利用者は、利用者として有する権利を、第三者に譲渡もしくは行使させてはなりません。

第7条(知的財産権等)

本人認証サービスの内容・情報等、本人認証サービスに含まれる著作権、商標等は、全て JCB、VISA、MasterCard、その他の権利者に帰属するものであり、本人認証サービスの利用者はこれらの権利を侵害し、または侵害するおそれのある行為をしてはなりません。

第8条(利用登録抹消)

当社は、本人認証サービスの利用者が次のいずれかに該当する場合、本人認証サービスの利用者の承諾なくしてその利用登録を抹消することができるものとし、また、当該利用者の本人認証サービスの利用を制限することができるものとします。なおこの場合、当社は当該利用者に対する通知を行わないものとします。

- 当社の会員資格を喪失した場合
- 本規定のいずれかに違反した場合
- 利用登録時に虚偽の申請をしたことが判明した場合
- その他当社が利用者として不適当と判断した場合

第9条(免責)

- 当社は、本人認証サービスの利用に関し、その内容、情報等の完全性、正確性、有用性その他いかなる保証も行わないものとします。また、本人認証サービスにおいて、当社が採用する暗号技術は、当社が妥当と判断する限りのものであり、その安全性、安全性等に関してもいかなる保証も行わないものとします。
- 当社の故意または過失による場合を除き、当社は、本人認証サービスの利用に起因して生じた本人認証サービスの利用者の損害について、一切責任を負わないものとします。
- 本人認証サービスを利用して購入した商品および提供を受けたサービスの品質、その他通常の商取引において生じた紛議については、本人認証サービスの利用者は、本人認証サービスの参加加盟店との間で解決するものとします。

第10条(本人認証サービスの一時停止・中止)

- 当社は、次のいずれかに該当する場合、本人認証サービスの利用者への事前通知または承諾なくして、本人認証サービスを一時停止または中止できるものとします。
 - システム保守その他本人認証サービス運営上の必要がある場合
 - 天災、停電その他本人認証サービスを継続することが困難になった場合
 - その他当社が必要と判断した場合

2. 当社は、本人認証サービスの一時停止または中止に起因して生じたいかなる損害について、一切責任を負わないものとします。

第11条(本規約の変更)

- 当社は、本人認証サービスの利用者に対し当社所定の方法で通知することにより、本規定を随時変更することができるものとします。なお、当社からの通知または送付書類その他のものが当社の責めにやらず延着または到着しなかった場合でも、通常到着するべき時に到着したものとみなします。
- 本人認証サービスの利用者は、前項の通知を受領後最初の本人認証サービスの利用をもって、当該変更同意したものとします。

第12条(準拠法)

本規定の効力、履行および解釈に関しては、すべて日本法が適用されるものとします。

第13条(合意管轄裁判所)

本人認証サービスの利用について、本人認証サービスの利用者当社との間で訴訟が生じた場合は、訴額のいかにかわらず、本人認証サービスの利用者の住所地、当社の本社、各支店または営業所を管轄する簡易裁判所もしくは地方裁判所を管轄裁判所とします。

第14条(本規定の優越)

本人認証サービスの利用に際し、当社が別に定める会員規約などのあらゆる規約と本規約の内容が一致しない場合は、本規約が優先されるものとします。